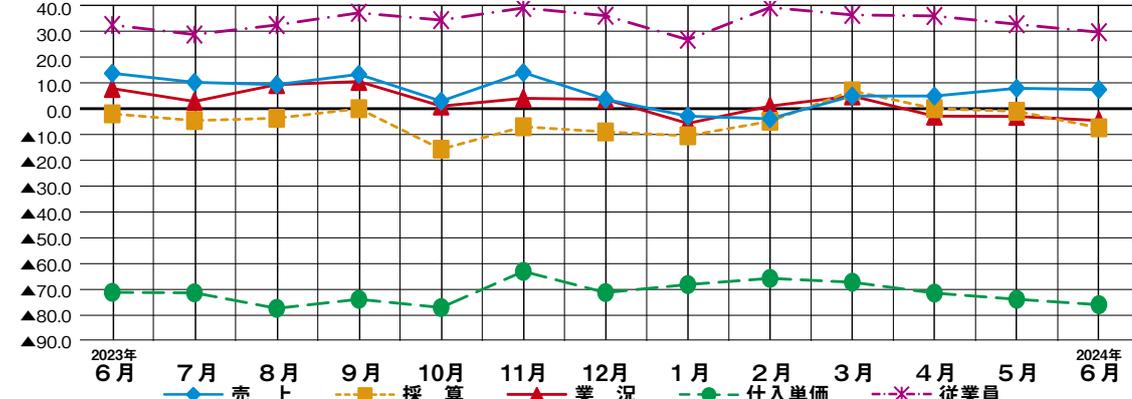


【6月の概要】

直近の景気感を示すDI値は、「従業員」が3.1ポイント改善し、4か月連続での改善となった。一方、「売上」が0.5ポイント、「採算」が6.4ポイント、「業況」が1.6ポイント、「仕入単価」が2.1ポイント悪化。5指標中4指標で悪化した。「採算」「業況」は3か月連続、「仕入単価」は4か月連続で悪化を示している。先行き見通しを示すDI値も、「従業員」は改善を示しているものの、その他の4指標では悪化を示している。
コメントでは、新潟駅リニューアルによる経済波及効果を窺わせるコメントが見られた一方、原材料高騰、物価高に加え、国の電気・ガス代に対する負担軽減策が終了することから、来月以降のエネルギーコストの負担増を不安視する声も寄せられるなど、苦しい経営状況が続いている。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2023年6月~2024年6月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
4月	4.9	0.0	▲2.9	▲71.4	35.9	7.8	1.0	3.9	▲44.7	39.8
5月	7.9	▲1.0	▲3.0	▲73.8	32.7	11.9	0.0	4.0	▲55.5	35.6
6月	7.4	▲7.4	▲4.6	▲75.9	29.6	9.3	▲2.8	3.7	▲57.4	34.3

晴れ (30≤DI) 曇りのち晴れ (15≤DI<30) 曇り (0≤DI<15) 曇りのち雨 (▲20≤DI<0) 雨 (DI<▲20)

国のエネルギーコスト補助終了により、企業負担増加を危惧する声も
仕入単価の上昇に歯止めがかからず採算は悪化傾向が続く

寄せられた主なコメント

建設業	原材料高騰、物価高により経営が厳しい。早急な経済政策を望む。(土木建築工事) 来年度の新卒採用、若年層の中途採用がうまくいっていない。(管工事業)
製造業	人手不足、円安による輸入原材料の値上がりに加え、定額減税の事務処理が煩わしい。(製菓) 定額減税は事務所の仕事ばかり増えて何一つ得した気持ちにならない。給付金の方がよほど良かった。(板金・溶接)
卸売業	春先の気温の乱高下を受け青果物の出荷不安定状態から一時一部の品目で高騰したが、徐々に落ち着きを見せている。(青果)
小売業	高止まりする物価、6月以降の電気料金高騰への不安感からか、消費者の節約意識の高さが窺える。(ホームセンター)
サービス業	エネルギー関連コスト、人件費の上昇により利益が圧迫される状況が続く。価格転嫁を進めることが今後の課題。(警備) 価格転嫁が進んでおり好転に向かっているが、継続して価格改定を行わないとまた厳しい状況に逆戻りしてしまう。(建物サービス) 4月からトラック運転者の改善基準告示が適用され2か月が経過したが、今のところ大きな問題は発生していない。(運輸) 駅リニューアルに伴い、周辺の商業施設等のサイン・装飾を見直す動きがでている。間接的な効果が見られ今後に期待。(看板)

工場・倉庫・HACCP 対応食品工場の建築おまかせください!!

コスモ建設株式会社
システム建築事業部

プランへの対応性 建築コストの低減

システム建築で事業課題にお応えします。

建物の信頼性 工期の短縮

コスモ建設(株)で検索

プラン図概算見積無料

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 2-2-25
TEL: 025-245-7111 FAX: 025-245-7119
メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

※日鉄物産システム建築(株)の施工会員です。